

シーパイン友の会のご紹介 ～入会特典もりだくさん～

アルファベットで『CPIN』と表記する『シーパイン』の名前の由来をご存知でしょうか。

『CPIN』は『Culture Palace In Natori』の頭文字をとった名称で、『名取にある文化の豪華建造物』を意味しています。名取市の文化芸術の拠点として、これからも様々な公演等を皆様に発信してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

さて、そのような名前が付いたシーパイン友の会では、より多くの皆様に文化芸術を身近に感じていただけるよう、当財団主催事業および共催事業のチケット先行予約やチケット代割引等のサービスを行っております。会員は随時募集しておりますので、ぜひご入会いただき、心豊かなひとときを過ごしてみませんか？



<p>特典1</p> <p>チケット 電話優先予約</p> <p>一般発売に先駆けてお電話で先行予約が可能！</p>	<p>特典2</p> <p>チケット 郵送サービス</p> <p>ご予約いただいたチケットはご自宅まで郵送します！</p>	<p>特典3</p> <p>チケット 割引サービス</p> <p>財団の主催・共催公演のチケットが割引になります！</p>	<p>特典4</p> <p>イベント 情報サービス</p> <p>財団の主催公演ほか様々な情報をお送りします！</p>
---	--	--	--

入会案内資料は、会館窓口にて配布しています。入会をご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。



※会員有効期限は4月から翌年3月までとなります。年度途中の入会でも有効期限、年会費ともに同一となります。
※一部割引のない公演もございます。

ホームページのご紹介 ～インターネットで文化の森をのぞいてみよう～

名取市文化会館の最新情報を随時更新中！催し物スケジュールや各種SNS (Twitter、Facebook) の他、施設利用ガイドや施設使用料、よくあるお問い合わせ等も掲載しています。気になる会館の情報を公式ホームページからご覧いただけます。スタッフブログもございますので、更新をお楽しみに！スマートフォンにも対応しております。

施設の空き情報がご確認いただけます。

臨時休館日や施設予約抽選会など文化会館からの大切なお知らせが掲載されます。

おすすめ公演である財団の主催事業をご紹介！クリックして詳細をご確認いただけます。

文化会館窓口にて取り扱いはある公演のチケット情報等が掲載されています。

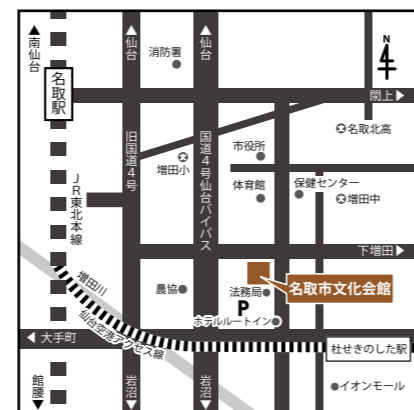
交通アクセス

- ・仙台空港アクセス鉄道「杜せきのした」駅より徒歩8分
- ・JR名取駅より徒歩17分

※タクシーをご利用の場合はJR名取駅が便利です。

※駐車場の収容台数には、限りがございます。公共交通機関をご利用になるか、できる限り乗り合わせてご来館くださいますよう、みなさまのご協力をお願いいたします。

公益財団法人名取市文化振興財団
 〒981-1224 名取市増田字柳田520
 TEL 022-384-8900 FAX 022-384-6684
 (第1・3火曜日を除く9:00~18:00)
 ホームページ: <http://bunka.natori.or.jp/>
 Twitter Facebook ▶ 名取市文化会館



文化の森

特集

Art for Kids@なとり
小学校アウトリーチ事業&わくわく楽しい音楽会

〇〇〇な音楽～オンガクには“キモチ”がいっぱい～
名和俊さん 下路詞子さんインタビュー

- 避難訓練寄席 開催レポート
- 2020年度 公演スケジュール
- シーパイン友の会のご紹介
- ホームページのご紹介

ふんかのもり
vol.51
2020.4

〇〇〇な音楽

～オンガクには“キモチ”がいっぱい～

名和 俊さん 下路 詞子さん インタビュー

昨年6月に名取市内の小学4年生全クラスを対象に行った音楽アウトリーチと、7月に開催した「わくわく楽しい音楽会」。アウトリーチから音楽会まで中心となってご出演いただいた仙台フィルハーモニー管弦楽団コントラバス副首席奏者の名和俊さん、クラリネット奏者の下路詞子さんに名取市内の子どもたちとのエピソードなどを伺いました。

- Q1 アウトリーチ事業で名取市内の小学校を訪問されて、そして、わくわく楽しい音楽会のステージで演奏されていかがでしたか？子どもたちの具体的なエピソードなどがあればお聞かせください。
- Q2 ご自身の幼い頃の音楽との出会いについて、演奏家を志したのはどんなきっかけだったのでしょうか？
- Q3 今、現代の子どもたちに伝えたい音楽の魅力はどんなものだと思いますか？
- Q4 最後に名取の子どもたちへメッセージをお願いします。



名和 俊さん インタビュー

A1 舞台上で演奏するより緊張しました。距離が近いですし、子どもたちにとって初めてクラシック音楽を聴かせる存在になるのが怖かったです。つまらないと思われて興味をなくしてしまわないか、プレッシャーに感じていました。でも、アウトリーチで聴いてくれた子どもたちが、音楽会にたくさん来てくれて、すごく嬉しかったです。子どもたちが書いてくれた感想もしっかり読ませてもらいました。

ミッキーマウスマーチも演奏したので、聴いたことある曲が子どもたちの心に残りやすいんだろうなと予想してたんです。でも逆に、ポッテジニの「夢」とか、きっと初めて聴いたであろう曲を、たくさんの子が印象に残ったと書いてくれたので驚きました。こちらが子どもたちに合わせた演奏をすることも必要ですが、今回は子どもたち側から近づいてきてくれて「クラシック音楽っていいな」って思ってもらえたのかなと実感できた、とても嬉しい経験でした。

A2 僕は子どもの頃、体格が良く運動部に入りたかったんです。家族がみんなバレーボール部だったので。でも男子バレー部がなくて迷っていたところに、たまたま担任の先生が吹奏楽部の顧問で「お菓子あげるからここにサインしろ」と言われ、喜んで書いてそれが入部届でした。そこで体が大きかったこともあり、コントラバスを勧められたのがきっかけです。何年か前の仙台フィルのコンサートの時に、その当時の担任の先生が来てくれて、差し入れて十数年越しにやっとお菓子をくれました。(笑)

A3 難しく考えず、どんな聴き方をしてもいいんだって言いたいです。例えば、寝ちゃってもいいんです。一緒に歌ってもいいし、踊ってもいい。その時間を心地よく過ごすことができるなら、もう聴きたくないって思われるより100倍いい。静かに聴かなくちゃいけないよってよく言われてると思うんです、でも、大事なことは子どもたちの気持ち。まずは好きなように聴いて、あまり学問化してほしくないなと思います。モーツァルトやベートーヴェンが覚えなきゃいけない知識になると、聴いてみたいと思わなくなってしまう。音楽は自由だし、それが音楽の素敵どころだと、改めて子どもたちに伝えたいです。

A4 名取市文化会館には美しい響きの音楽ホールがあります。名取の子どもたちには、実はこんなに近くに素晴らしい音楽があるし、それはとても贅沢でスペシャルなことなんだよ。だから是非、コンサートにも興味を持ってほしいし、音楽に恵まれていることを誇りに思ってもらいたいです。



下路 詞子さん インタビュー

A1 子どもたちとの楽しい時間を持てたことは、プロになってからの私の音楽家人生の中でもとても思い出に残るものになりました。普段よりもずっと近い距離で、子どもたちの表情がこちらからも良く見え、それぞれの回によって反応がちがいましたし、自分がアプローチを変えればすぐにそれが伝わったのがとても印象的でした。演奏会で、最後のお見送りのときにとても小さな女の子が駆け寄ってきてくれて、嬉しかった気持ちを一生懸命伝えようとしてくれた瞬間をとっても良く覚えています。音楽というのは世代も内容も問わず、心に伝わるものなのだと思います。

A2 姉の影響で物心付く前からピアノを弾いていました。ピアニストになるのが夢で、本格的に勉強し始めた小学6年生の頃、たまたまクラリネットのクラスが始まり面白そうだったのでクラリネットも習い始めました。中学校で吹奏楽部に入部し、どんどんクラリネットの楽しさに気付き、また映画音楽をきっかけにオーケストラに興味を持つようになり、将来はクラリネット奏者になりたいと思い始めました。意を決して両親に自分のやりたいことを話せたのが中学校卒業の頃。そして高校生からようやく、クラリネット奏者を目指して本格的に勉強し始めました。

A3 音楽は年齢や国籍、ジャンルの垣根を越えて人々の心に響くものです。難しいことは考えずに、音楽を聴いて楽しくなったり踊り出したくなったり、温かい気持ちになったり、時には怒ったり悲しくなったり出来ればそれでいいのだと思いますし、それこそが音楽のもつ魅力のうちの大切な一つだと思っています。

A4 同じモノを使うにしても、それが当たり前にあるのと、不便な思いをしてようやく使えるようになったのでは、感動が違います。それと同じように、同じ花を見て綺麗に思うかどうか、同じ音楽を聴いて素敵だと思うかどうかは、自分次第だと思うのです。感動を見られるかどうかは、受ける側によるのです。そして子どもの時の方が、大人になってからよりもずっと、心ときめくものに会えるのだと思います。毎日の中で沢山感動して、もちろん美味しい物も沢山食べて、沢山身体を動かして、心も身体も豊かに成長して欲しいです。



避難訓練寄席 開催レポート



2019年9月27日(金)にお客様にご協力をいただき、本番中に避難訓練を組み込んだ「避難訓練寄席」を開催しました。公演中に震度6の地震が発生したという想定で、当日ご来場いただいた400名ほどのお客様と一緒に、安全に避難する訓練を行いました。

六華亭遊花さんのおはなしの最中に、地鳴りとともに非常放送がなり、頭部を守って安全な体勢をとるようにと指示がありました。安全確保のため、お客様には揺れがおさまるまで動かずにお待ちいただくようお願いしています。すぐに動くや落下物や揺れによる転倒でケガをする恐れがあります。まずはその場で、保身行動をとることが大切です。

揺れがおさまると、職員が館内を手分けして見回り、避難すべきかどうか、どの避難ルートが安全かなどを確認します。ガラスが割れて飛散していたり、壁が崩落して通路がふさがれていないか等、適切な判断をするための情報を集

めます。被害状況の報告を受け、避難の必要性和安全な避難ルートを確保できたと判断した段階で、会館内の全員の避難を指示しました。

被害状況の確認中はお客様をお待たせしましたが、全員の避難指示が出された後は、皆さん大変落ち着いて速やかに館外へ避難することができました。

訓練終了後は、ホールに戻り六華亭遊花さんの落語をゆっくりとお楽しみいただきました。さらにスコープ三味線の若葉舞さんと客席のお客様と一緒に「新幹線音頭」を踊り、会場が一体となりました。

いづどこでも起こりうる災害に備えて、心構えや行動を考える大変有意義な機会となりました。これからもこのような避難訓練体験公演に継続的に取り組み、安心、安全にご利用いただけるホール運営を目指していきます。

ご協力、ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。



訓練発災時の様子



避難している様子

2020年度 公演スケジュール

Art for Kids@なとり わくわくパビリオン

5月3日(日・祝)～4日(月・祝) 全館 10:00～15:00
入場無料
※直接会場へお越しください。

Art for Kids@なとり わくわく楽しい音楽会

7月19日(日) 中ホール 14:00開演
出演: 景山梨乃(ハープ)
小池まどか(ヴァイオリン)
吉岡知広(チェロ) 名和俊(コントラバス)
下路詞子(クラリネット) 他

びりとブッチィー 夏休みクラウンショー

8月9日(日) 小ホール 14:00開演
出演: 道化師のびり クラウンブッチィー

避難訓練コンサート

8月28日(金) 小ホール 14:00開演
出演: 江波有紀(ピアノ)
石塚希(アイリッシュハープ)
入場無料 ※要事前申込制

東涅ソリステン

～東京混声合唱団メンバー8名による～
9月5日(土) 中ホール 15:00開演
出演: 東京混声合唱団メンバー

声優朗読劇 フォアレゼン

9月27日(日) 大ホール 15:00開演
出演: 佐藤拓也 小野友樹 廣瀬大介

若手落語会

11月3日(火・祝) 中ホール 16:00開演
出演: 若手落語家

トルヴェール・クワルテット コンサート

12月13日(日) 中ホール 14:00開演
出演: トルヴェール・クワルテット
(須川展也・彦坂真一郎・神保佳祐・田中靖人)
小柳美奈子(ピアノ)

新・名取寄席part8@文化会館

2021年2月28日(日) 小ホール 14:00開演
出演: 古典芸能家

※情報は現時点のもので、日時・出演者等が都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。詳しくは、公演チラシや会館の公式サイトをご覧ください。